

# ロボット技術最前線

少子高齢化が進む日本で、腰痛による離職者の多い介護や物流の現場で補助器具は大きなニーズが見込まれています。

「マッスルスーツ」は、こうしたニーズに応え、東京理科大学小林教授が開発した着る「人工筋肉」です。

東京高専技術懇談会では、「マッスルスーツ」を開発し、さらにベンチャー企業(株)イノフィスを立ち上げた小林教授をお呼びしてロボット技術に関する講演会を開催することになりました。

ロボット技術に興味のある方の参加をお待ちしております。



小林教授

\*講演会に先立ち、東京高専技術懇談会の定時総会を開催しております。あらかじめご了解ください。

## 講演会

演題 「人間生活を支援する実用的なロボット技術」

講師 東京理科大学 教授 小林宏 氏

会場 東京工業高等専門学校 5201教室  
(東京都八王子市櫛田町1220-2)

日時 平成27年7月29日(木)

講演会：16:00~17:30

(会費は不要です。予約制で、定員50名)

懇親会：17:30~19:00

(懇親会参加者は、会費2千円を徴収します)

## 参加申込書

F A X : 042-668-5274

上記線で切り取って7月24日(金)までにファックスでお送りください。

ただし、定員になった場合は予告なしに締め切ることもあります。

2名以上でお申し込みの場合は、本用紙をコピーして利用ください

企業・団体名				
参加者名		役職		メール
どちらかに○をつけてください	講演会	参加・不参加	懇親会	参加・不参加